
SNSの上手な使い方 を考えよう！

指導者用ガイドブック

SNSの上手な使い方を考えよう！

指導者用ガイドブック

CONTENTS

- 03 はじめに
- 04 この教材について
- 05 指導案（モジュール別）
- 14 モデル授業例
- 16 ワークシート

この教材の内容



スライドデータ



ワークシート



指導者用ガイドブック

はじめに

内閣府（2021）の「令和2年度青少年のインターネット利用環境実態調査」では、小学生の40.2%、中学生の67.0%、高校生の94.2%が、スマートフォンによりインターネットを利用していることが明らかになりました。近年では、スマートフォンやタブレットの普及により、インターネットが身近になった一方で、ネットに起因するトラブルも増加しています。特に、「コミュニケーション」や「写真の公開」、「ネットをきっかけとした出会い」に関するトラブルは対処すべき喫緊の課題となっています。

そこで、神奈川県警察および神奈川県教育委員会、LINE株式会社（現在は、LINEみらい財団に移管）の三者は、2018年5月21日に、インターネット利用に起因したいじめや非行・被害、トラブル等を防止するため、情報モラルの向上と規範意識の醸成を図ることを目的に、「インターネットに起因した非行・被害等の防止対策に関する協定」（以下、「本協定」といいます）を締結いたしました。

本教材「SNSの上手な使い方を考えよう！」は、本協定で実施された各種調査結果^{※1}をもとに制作いたしました。

例えば、「ネット利用に起因した非行・被害児童等のネット利用実態把握を目的とした調査 令和元年度最終報告書」にも示されているように、被害や加害を経験した子どもたちは情報モラルに関する教育を受けていないというわけではありません。多くの子どもたちは、ネットのトラブ

ルを防ぐための教育を受けた経験があるにも関わらず、被害や加害にあってしまうのです。つまり、ネットに関するトラブルを防ぐためには、「情報モラル教育を受けたか」ではなく、「どのような情報モラル教育を受けたか」がポイントになってくると考えられます。

これらの課題に対して、本教材では、子どもたちに授業を行う立場である学校の先生や講師が、より子どもたちの実態に即した指導が行えることを念頭に置き、授業者によって内容のアレンジが可能となる「モジュール型教材」を開発いたしました。従来の情報モラル教材では、はじめから終わりまで授業の流れが決められていたため、実際の学校現場でのトラブル状況や子どもたちの実態に合わせにくいという課題がありましたが、本教材では、約15分のワークを組み合わせさせていただくことで、子どもたちに考えさせたい内容や身につけさせたいスキルをイメージしながらご活用いただくことが可能となります。

また、教材の内容としても、①トラブルに対する当事者になりうる自覚、②トラブルをリスクマネジメントとクライスマネジメントの2つの視点を意識した構成となっております。ぜひ、授業だけではなく、ホームルーム活動や学級活動の時間の時間などにもご活用いただき、子どもたちの情報モラルの育成にお役立ていただければ幸いです。

※1 「青少年のネット利用実態把握を目的とした調査 令和元年度最終報告書」 <https://linecorp.com/ja/csr/newslst/ja/2021/367>

「ネット利用に起因した非行・被害児童等のネット利用実態把握を目的とした調査 令和元年度最終報告書」 <https://linecorp.com/ja/csr/newslst/ja/2021/368>

この教材について

この教材のねらいと活用のポイント

本教材は、主にSNSに起因したトラブルを防ぎ、対処する方法を学ぶことで「SNSの上手な使い方」を考えるきっかけになることをねらいとしています。本教材のポイントは、以下の3つとなります。

◆ポイント① 子どもたちのトラブル実態にあわせてアレンジ可能な教材

SNSに起因するトラブルの実態は年齢や利用環境によっても様々です。そこで、本教材は7つのワークから構成し、これらを組み替えることで授業内容をアレンジが可能となっています。また、1つのワークは約15分であるため、短時間でも実施することが可能です。

◆ポイント② 「リスクマネジメント」と「クライシスマネジメント」の視点

単に、トラブルに気をつけることを学ぶだけではなく、自律的な判断をもって適切な行動ができることを目的として、「被害にあわないようにする方法（リスクマネジメント）」と「トラブルにあった際に被害を小さくする方法（クライシスマネジメント）」の2つの視点で教材を構成しています。

◆ポイント③ 学習者に「トラブルの当事者になりうる自覚」を促す

具体的な事例を用いたワークを通じて積極的に考え、他者の多様な意見や価値観に触れることで、学習者に「自分もトラブルにあうかもしれない」という自覚を促すことを目指します。

本教材の各ワークの内容と目的

教材のメインタイトル

SNSの上手な使い方を考えよう！

ワーク内容（1ワーク15分）

A1 誤解リスク

「自分と相手の違い」
を考えてみよう

A2 つながりリスク

「相手の情報」
を考えてみよう

A3 コミュニケーションリスク

「上手な伝え方」
を考えてみよう

A4 写真リスク

「写真からわかる情報」
を考えてみよう

A5 拡散リスク

「写真の送り方」
を考えてみよう

B1 クライシス対応①

「トラブルの大きさ
による対応方法」
を考えてみよう

B2 クライシス対応②

「被害を小さくする方法」
を考えてみよう

目的



被害にあわないために
(リスクマネジメント)



被害を小さくするために
(クライシスマネジメント)

準備するもの

- スライドデータ
- パソコン、プロジェクタ・スクリーン
- ワークシート（必要枚数をコピーしておく）
- 指導者用ガイドブック

教材のねらい・ポイント

授業全体の導入として、SNSの問題点を考える、学習者の利用状況について質問するなど、相互的なやりとりを行うことをねらいとしています。

時間	学習活動	準備物
2分	<p>1. SNSとは</p> <p>SNSについて、次のような説明，質問を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">SNSとはインターネット上でいろんな人との交流や情報を発信するサービスのこと。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">SNSを使ったことがある人はいますか？</div>	<p>○PC</p> <p>○スライドデータ</p>
2分	<p>2. SNSのトラブル</p> <p>SNSのトラブルについて次のような説明を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">SNSでは，犯罪被害などのトラブルも生じている</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">この授業では，SNSを上手に使うポイントを学ぶ</div>	
1分	<p>3. この授業で学ぶこと</p> <p>この授業で学ぶ内容として，次のような説明を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">SNSを上手に使うためには，トラブルへの対応方法を知っておくことが必要。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">この授業では，「トラブルによる被害にあわないために」，「トラブルによる被害を小さくするために」の2つの視点から考える。</div>	

A1

「自分と相手の違い」 を考えてみよう

目安
時間

10分

教材のねらい・ポイント

「ネットに公開されたらイヤな写真」を選び、他者と考えを比較することで「自分はイヤじゃない」と思っている写真でも、他者にとっては「イヤと思う可能性がある」ことを学習させます。グループだけではなく、全体で選んだ写真に挙手させると意見の違いが明確になります。

時間	学習活動	準備物
2分	<p>1. 導入：自分と相手はどれくらい違う？</p> <p>テーマについて次のような説明を行う。</p> <p>SNSを使うと、自分のことを多くの人に発信できる。</p> <p>SNSに発信された情報に対し、人はどう感じるか？</p>	<p>○PC</p> <p>○スライドデータ</p>
3分	<p>2. ネットに公開されてイヤな写真は、どれ？</p> <p>ネットに公開されたらイヤな写真を1つ選ぶ。</p> <p>①自分の寝顔, ②自分の変顔, ③自分の部屋</p>	○ワークシート
3分	<p>3. 共有しよう！</p> <p>グループの人とワークシートを交換する。 お互いに意見を共有し、話し合う。</p>	※グループ単位で活動
2分	<p>4. まとめ：自分と相手はどれくらい違う？</p> <p>ワークを踏まえて、次のような説明を行う。</p> <p>人によって、「公開してもよいと思う写真」は違う。</p> <p>感じ方の違いからトラブルが起きる可能性がある。</p>	

A2

「相手の情報」 を考えてみよう

目安
時間

15分

教材のねらい・ポイント

SNSのトラブルを防ぐためには、どこに「あやしさ」があるかを疑う必要があります。このワークでは、SNSのプロフィールを例に「フォロー数」や「アカウント作成日」、「投稿数」などから、情報を批判的に読み解く視点を身につけることをねらいとしています。

時間	学習活動	準備物
2分	<p>1. 導入：SNSの相手はどんな人かな？</p> <p>テーマについて次のような説明を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">SNSには、いろいろな立場や考えを持った人がいる。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">メッセージが送られて来たら、どこに注意すべきか？</div>	<p>○PC</p> <p>○スライドデータ</p>
5分	<p>2. どんなプロフィールならやり取りを続ける？</p> <p>あかねさんに届いたメッセージを読む。</p> <p>やりとりを続けられそうなプロフィールを選ぶ。</p> <p>お互いに意見を共有し、話し合う。</p>	<p>○ワークシート</p> <p>※グループ単位で活動</p>
5分	<p>3. 気をつけたいポイント</p> <p>顔写真、年齢、アカウント作成日、フォロワー人数、これまでに発信している情報などに注目させる。</p>	
3分	<p>4. まとめ：SNSの相手はどんな人かな？</p> <p>ワークを踏まえて、次のような説明を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">プロフィールが二セモノである可能性がある。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">安易に自分の情報を公開することには危険性がある。</div>	

A3

「上手な伝え方」 を考えてみよう

目安
時間

15分

教材のねらい・ポイント

ネット上のコミュニケーションでは、お互いの表情がわからず、テキストから感情を読み取る必要があります。特に、「断る」場面などでは、誤解を招くとトラブルになる可能性があるため、文章やスタンプなどで感情が伝わりやすくする工夫が必要です。

時間	学習活動	準備物
2分	<p>1. 導入：ネット上での「上手な接し方」は？</p> <p>テーマについて次のような説明を行う。</p> <p>ネット上では、相手の表情や様子がわからない。</p> <p>ネット上で、どうコミュニケーションをすればよいか？</p>	<p>○PC</p> <p>○スライドデータ</p>
5分	<p>2. ネット上でどのように「断る」？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あかねさんと友達のやり取りを読む。 ・あかねさんにどうアドバイスすればよいかを考える。 	○ワークシート
5分	<p>3. 共有しよう！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループの人とワークシートを交換する。 ・お互いに意見を共有し、話し合う。 	※グループ単位で活動
3分	<p>4. まとめ：ネット上での「上手な接し方」は？</p> <p>ワークを踏まえて、次のような説明を行う。</p> <p>ネットは、会って話すよりも相手の感情がわかりにくい。</p> <p>相手を傷つける書き込みは、犯罪になる場合がある。</p>	

A4

「写真からわかる情報」 を考えてみよう

目安
時間

15分

教材のねらい・ポイント

ネット上での写真の発信について、「自分に関する情報」、「他人に関する情報」、「身の回りの情報」に分けて解説を行っています。特に、直接的な情報ではなくても、「身の回りの情報」が組み合わさることで、本人を特定する可能性を学習者に認識してもらうことをねらいとしています。

時間	学習活動	準備物
2分	<p>1. 導入：顔や名前が写ってなければ、大丈夫？</p> <p>テーマについて次のような説明を行う。</p> <p>SNSでは、写真を簡単に発信することができる。</p> <p>写真をSNSに発信するときは、どこに注意すべきか？</p>	<p>○PC</p> <p>○スライドデータ</p>
5分	<p>2. 発信した情報から何がわかる？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3つの写真を見て、発信時に気をつけることを考える。 ・お互いに意見を共有し、話し合う。 	<p>○ワークシート</p> <p>※グループ単位で活動</p>
5分	<p>3. ネットで発信するときに注意する情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の顔、学年・クラス、服装、他人の顔・名前・姿、住所や風景、お店の名前、私物などに注目させる。 	
3分	<p>4. まとめ：顔や名前が写ってなければ、大丈夫？</p> <p>ワークを踏まえて、次のような説明を行う。</p> <p>「身の回り」の情報にも注意。</p> <p>自分の情報が特定されるとどうなるのか？</p> <p>他人の情報が発信されるとどうなるのか？</p>	

A5

「写真の送り方」 を考えてみよう

目安
時間

20分

教材のねらい・ポイント

最近では、SNSのプロフィール画像などで「自分の写真」を使用する場面が増加しました。このワークでは、ネットの特性である「拡散性」や「記録性」を加味した上で、写真を公開することのリスクを考えさせることをねらいとしています。

時間	学習活動	準備物
2分	<p>1. 導入：ネットに公開した写真は、どう使われる？</p> <p>テーマについて次のような説明を行う。</p> <p>SNSでは、写真を簡単に掲載できる。</p> <p>SNSで自分の写真を送った時、どこに注意すべきか？</p>	<p>○PC</p> <p>○スライドデータ</p>
10分	<p>2. 「顔写真を送って」と言われたら？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あかねさんと友達とのやり取りを読む。 ・「顔写真を送って」と言われたら、どう対応するかを選ぶ。 ・お互いに意見を共有し、話し合う。 	<p>○ワークシート</p> <p>※グループ単位で活動</p>
5分	<p>3. 友達だけなら大丈夫？</p> <p>スライドを進めて、次のような説明を行う。</p> <p>発信者→受信者→第三者へ拡散していく様子を見せる。</p> <p>ネットに公開すると、知らない人まで広がり記録される。</p>	
3分	<p>4. まとめ：ネットに公開した写真は、どう使われる？</p> <p>ワークを踏まえて、次のような説明を行う。</p> <p>ネットに発信すると、「拡散」「無断使用」されるかも…</p> <p>個人情報を隠していても、発信者が特定されることも…</p>	

B1

「トラブルの大きさによる対応方法」 を考えてみよう

目安
時間

20分

教材のねらい・ポイント

トラブルにあってしまったときに、「どのように対応するか」が重要となります。このとき、大きなトラブルにもかかわらず、「自分で解決できる」と考えてしまうと被害が大きくなってしまいう可能性があります。このワークでは、トラブルに応じた具体的な対応方法を想像させることをねらいとしています。

時間	学習活動	準備物
2分	<p>1. 導入：トラブルの時、どのように対応する？</p> <p>テーマについて次のような説明を行う。</p> <p>気をつけていてもトラブルに巻き込まれることがある。</p> <p>事例を見て、自分で対応できるかどうかを考えよう。</p>	<p>○PC</p> <p>○スライドデータ</p>
5分	<p>2. トラブルの大きさによる対応を考えよう！</p> <p>対応表の事例を、それぞれ次の3つに分類する。</p> <p>①自分で解決, ②誰かに頼る, ③対応に困る</p> <p>回答に合わせて、①はどう対応するか、②は誰に頼るか、③はなぜ困るかを記入する。</p>	○ワークシート
10分	<p>3. 共有しよう！</p> <p>グループの人とワークシートを交換する。</p> <p>お互いに意見を共有し、話し合う。</p>	※グループ単位で活動
3分	<p>4. まとめ：トラブルの時、どのように対応する？</p> <p>ワークを踏まえて、次のような説明を行う。</p> <p>トラブルの大きさによって、対応を判断することが重要。</p> <p>トラブルごとに、誰に相談すべきか考えよう。</p>	

B2

「被害を小さくする方法」 を考えてみよう

目安
時間**15分**

教材のねらい・ポイント

ネット上では、気をつけていても悪意のある相手からトラブルに巻き込まれてしまう可能性があります。このとき、「無視する」や「他人に相談する」だけではなく、「スクリーンショット」で証拠を残す、相手を「ブロック」するなど、機能による対応も必要です。このワークでは、そうした具体的な機能や対応方法の知見を学習者同士で共有することをねらいとしています。また、既知の対応方法を考えるだけでなく、キーワードをもとに複数の対応方法を考えさせることで、選択の幅を広げることを目的としています。

時間	学習活動	準備物
2分	<p>1. 導入：トラブルの時、どのように対応する？</p> <p>テーマについて次のような説明を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> <p>気をつけていてもトラブルに巻き込まれることがある。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>もし被害にあいそうになったらどうすべきか考えよう。</p> </div>	<p>○PC</p> <p>○スライドデータ</p>
5分	<p>2. 対応方法を考えよう</p> <p>あかねさんと友達とのやり取りを読む。</p> <p>あかねさんのトラブルに対し、どのように対応できるかを、キーワードを使って考える。</p>	○ワークシート
5分	<p>3. 共有しよう！</p> <p>グループの人とワークシートを交換する。</p> <p>お互いに意見を共有し、話し合う。</p>	※グループ単位で活動
3分	<p>4. まとめ：トラブルの時、どのように対応する？</p> <p>ワークを踏まえて、次のような説明を行う。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> <p>自分だけで判断せず、信頼できる大人に相談する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>情報の削除やネットサービスの機能活用なども有効となる。</p> </div>	

共通

まとめ

目安
時間

5分

教材のねらい・ポイント

ここでは、「トラブルの被害にあわないために（リスクマネジメント）」、「トラブルの被害を小さくするために（クライシスマネジメント）」の2つの視点から、授業で行った各ワークのふりかえりを行い、授業のまとめとすることをねらいとしています。

時間	学習活動	準備物
1分	1. SNSを上手に使うための視点 この授業で学んだ内容として、次のような説明を行う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">SNSを上手に使うためには、トラブルへの対応方法を知っておくことが必要。</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">この授業では、「トラブルによる被害にあわないために」、「トラブルによる被害を小さくするために」の2つの視点から考える。</div>	○PC ○スライド データ
2分	2. トラブルの被害にあわないためには A1～A5のモジュールについて、使用したワークのふりかえりを行う。	
2分	3. トラブルの被害を小さくするためには B1, B2のモジュールについて、使用したワークのふりかえりを行う。	

モデル授業例①

対象

小学6年生（総合的な学習の時間、道徳など） 45分授業

テーマ

「写真の発信」で気をつけることを考えてみよう

授業のねらい

ネットやSNSで写真を発信する際に気をつけるポイントとして、①自分と相手のイヤなことの違い、②写真の情報からわかること、③被害を小さくするための方法について理解する。

時間	構成ワーク	学習活動	準備物
5分	共通 導入	1. 本時の導入 この授業のテーマは、「ネットやSNSに写真を発信するときに気をつけること」であることを理解させる。	○PC ○スライドデータ
10分	A1	2. 「自分と相手の違い」を考えてみよう 「公開されたらイヤと思う写真」は人によってちがうことを考えさせる。	○ワークシート
15分	A4	3. 「写真からわかる情報」を考えてみよう 公開された写真の情報からどのようなことがわかるか、どのようなことに気をつければよいかを考えさせる。	○ワークシート
10分	B2	4. 「被害を小さくする方法」を考えてみよう ネット上で被害にあった際の対応方法について、キーワードをもとに考えさせる。 ※時間短縮のため、意見をペアで共有させる。	○ワークシート
5分	共通 まとめ	5. 本時のまとめ この授業のまとめとして、次の内容を説明する <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">自分と相手のイヤなことが違うこと</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;">写真からどんな情報がわかるかを意識すること</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">被害を小さくするための方法を知っておくこと</div>	

モデル授業例②

対象

中学2年生（総合的な学習の時間、道徳、技術科など） 50分授業

テーマ

SNSによる「写真のトラブル」について考えてみよう

授業のねらい

ネットやSNSで写真を公開する際には、①自分と相手のちがいを、②ネットの特性や写真を公開するリスクを考える必要があることを理解させる。また、トラブルの被害にあった際の対応方法について、その大きさによる具体的な判断の必要性を自覚させる。

時間	構成ワーク	学習活動	準備物		
5分	共通 導入	1. 本時の導入 この授業のテーマは、「ネットやSNSに写真を発信するときに気をつけること」であることを理解させる。 ※SNSの利用状況について発問し、グループやクラス全体で共有させる。	○PC ○スライドデータ		
20分	A5	2. 「写真の送り方」を考えてみよう 自分の写真を要求されたり、ネットに公開する場合には、どのようなことを意識する必要があるかを考えさせる。	○ワークシート		
20分	B1	3. 「トラブルの大きさによる対応方法」を考えてみよう トラブルの被害にあった際の対応方法について、被害の大きさにより、どのように対応すればよいかを考えさせる。	○ワークシート		
5分	共通 まとめ	4. 本時のまとめ この授業のまとめとして、次の内容を説明する <table border="1" data-bbox="491 1742 1137 1836"><tr><td>ネットの特性や写真を公開するリスクを考えること</td></tr><tr><td>被害の大きさにより対応方法を考える必要性</td></tr></table>	ネットの特性や写真を公開するリスクを考えること	被害の大きさにより対応方法を考える必要性	
ネットの特性や写真を公開するリスクを考えること					
被害の大きさにより対応方法を考える必要性					

ワークシート

A1	ワークシート	年	組	番	名前
	「自分と相手の違い」を考えてみよう				



あなたなら、どれを選ぶ？（○をつけてみましょう）

1

自分の寝顔

2

自分の変顔

3

自分の部屋

選んだ理由を書いてみましょう

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

友達が選んだものをメモしておきましょう

1

自分の寝顔

2

自分の変顔

3

自分の部屋

ワークシート

A2	ワークシート	年	組	番	名前
	「相手の情報」を考えてみよう				



あなたなら、どれを選ぶ？（○をつけてみましょう）



しおり

南中 2 年生です！
日本や海外の音楽を聴くのが大好きです！

124	フォロー中	2018/11/19	131
105	フォロワー	アカウント作成日	投稿数



ゆりりん

アイドルが好きです！
一緒にライブ行ける人探しています！

198	フォロー中	2017/05/22	330
203	フォロワー	アカウント作成日	投稿数



ゆうた

小6 です！ サッカーやっています！
スポーツ好きな友達募集！

32	フォロー中	2020/03/12	24
38	フォロワー	アカウント作成日	投稿数



ゲーム好き

一緒にゲームできる人、
友達になりましょう～！

105	フォロー中	2017/05/30	3
2	フォロワー	アカウント作成日	投稿数

なぜその人を選んだのか、根拠（理由）となる部分に○をつけてみましょう

選んだ理由を書いてみましょう

.....

.....

.....

.....

.....

.....

ワークシート

A4	ワークシート	年	組	番	名前
	「写真から分かる情報」を考えてみよう				



あなたなら、どれを選ぶ？（それぞれの写真の中に、○をつけてみましょう）



1 1-B サイコー

○をつけた理由は？どんな危険がある？

.....

.....

.....



2 たかしとっしょ♡

○をつけた理由は？どんな危険がある？

.....

.....

.....



3 いつものお店！なう（^^）

○をつけた理由は？どんな危険がある？

.....

.....

.....

大事だと思ったことは、メモしておきましょう

.....

.....

.....

ワークシート

A5	ワークシート	年	組	番	名前
	「写真の送り方」を考えてみよう				

 あなたなら、どれを選ぶ？（○をつけてみましょう）

21:50  

1 友だちと写った写真

21:50  

2 自分の一部を隠した写真

21:50  

3 自分以外の写真

21:50  

4 その他の対応

何を送る？ 何と返信する？

.....

.....

選んだ理由を書いてみましょう

.....

.....

.....

.....

大事だと思ったことは、メモしておきましょう

.....

.....

ワークシート

B1	ワークシート	年	組	番	名前
	「トラブルの大きさによる対応方法」を考えてみよう				

?
 あなたなら、どのように対応する？ あてはまる記号を表の中に書いてください

自分だけで解決できる … ◎ 誰かに頼って解決する … ○ 対応方法に迷う, 困る … △

送ってきた相手 \ 送ってきた内容	「顔写真送って」 とメッセージがきた	「直接会いたい」 とメッセージがきた	「裸の写真送って」 とメッセージがきた	「裸の写真を送らないと、 顔写真を拡散する」 とメッセージがきた
「クラスの友達」 から				
「自分の好きな人」 から				
「ネットで知り合った異性」 から				

? 次の3つの質問に答えてください

①上の表で「◎」を書いたところについて、自分で「どのように」対応しますか？

例) メッセージを無視し続ける, など

.....

.....

②上の表で「○」を書いたところについて、「誰にどのように」頼りますか？

例) 学校の先生に相談して注意してもらう, など

.....

.....

③上の表で「△」を書いたところについて、「どのような心配や不安」がありますか？

例) 誰かに話すと本当に顔写真を拡散されてしまうかもしれないから, など

.....

.....

ワークシート

B2	ワークシート	年	組	番	名前
	「被害を小さくする方法」を考えてみよう				

?
どのような対応方法があるかな？



しおりちゃんが別人みたい！勝手に写真を拡散されちゃったら、どうしよう…



あかね

ヒント：次のキーワードを使って考えてみましょう。

- ブロック
- 通報
- スクリーンショット
- 警察
- スルー
- 相談
- 証拠
- 会う

考えた対応方法を，できるだけたくさん書いてみましょう

例) 仲のいい友達に相談する

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

SNSの上手な使い方を考えよう！

指導者用ガイドブック

令和3年6月23日 初版発行

制 作 神奈川県警察
神奈川県教育委員会
一般財団法人LINEみらい財団
東洋英和女学院大学講師 酒井郷平
アラサキデザインスタジオ

- ①本教材の著作権は、神奈川県警察、神奈川県教育委員会、LINEみらい財団が共同で保有しています。
- ②本教材は、インターネットに起因した非行・被害防止を目的として、児童・生徒・保護者等への啓発・教育に関連して無償で提供する場合に限り、自由に利用することができます。
- ③本教材は下記URLから取得することができます。本教材の利用においては、部分的利用や改変等も②の範囲において可能ですが、利用者の責任においてご利用いただくこととなります。

※本教材を二次利用する際には、下記の内容を利用物に記載いただくようお願いいたします。

利用教材名：「SNSの上手な使い方を考えよう！」
権利者：神奈川県警察、神奈川県教育委員会、LINEみらい財団
取得先：<http://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesd5053.htm>
